2024.7.5

株式会社古川ちいきの総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

森ではたらく！

トータル林業まちづくり

その理論と実践　～全国の先進事例をもとに～

古川 大輔

株式会社古川ちいきの総合研究所　代表取締役
ちいきのＢＡＲ峠　オーナー

地域力創造アドバイザー（総務省）
一般社団法人ソマミチ（松本市）理事
高野山　金剛峯寺境内案内人
みえ森林・林業アカデミー　マーケティング講師

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

ご挨拶

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

- 森林/林業を軸に、
  地域活性化（地方創生）
  -創業12年/林業と出会って24年
  -47都道府県/年間出張２５０日

- 地域に“誇り”と“繋がり”を！
  ローカルを愛し、地域で暮らし、
  地方からグローバルへと広げる、
  仲間をつくりたい！

本日は、宜しくお願いします。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

プロフィール

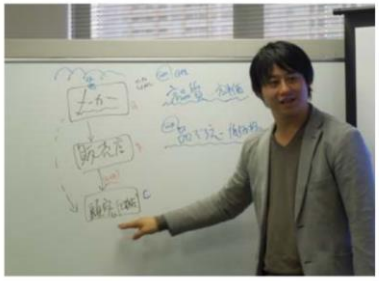
Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

概略プロフィール

株式会社古川ちいきの総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

古川大輔

1976年　新潟生まれ、東京（町田市）出身。
2000年　大学院時代　地域づくりインターン（奈良県川上村）
2004年　株式会社船井総合研究所　入社
2008年　アミタ持続可能経済研究所　客員研究員
2009年　株式会社トビムシ
2012年　株式会社古川ちいきの総合研究所　設立　代表取締役
2014年　「森ではたらく～27人の27の仕事～」　出版
2022年　ちいきのＢＡＲ峠　オーナー



Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

会社紹介

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業に可能性と多様性を！

地域企業の経営力強化

川上～川下、他産業が連携した

産地・地域のライフスタイルをリデザインする

課題解決＜＜価値創造

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

3つの特徴

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

1．書籍出版（2014年）1万部突破

株式会社古川ちいき総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

森ではたらく！ 27人の27の仕事

編著
古川大輔・山崎亮

四六判・240頁
定価 1800円＋税

映画
WOODJOB! リアル版！

映画監督 **矢口史靖さん**　原作者 **三浦しをんさん** も書き下ろし！

森に集う人	森を写す人	森を運ぶ人	森を挽く人	森で染める人	森を鳴らす人
森で狩る人	森を伐る人	森に棲む人	森で迎える人	森で採る人	森を書く人	森を撮る人
森を届ける人	森で癒す人	森で建てる人	森を継ぐ人	森を香らせる人	森で作る人
森で灯す人	森を伝える人	森で育てる人	森に通う人	森を探る人	森を興す人

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

2．令和元年度　森林・林業白書（林野庁）紹介

デザインできる人材を育成する観点から、マーケティングやIT等もカリキュラムに組み込まれている。このため、近隣地域の林業関係者のスキルアップのみならず、受講後に林業団体・企業にU・Iターンしたり、林業関係のNPO法人を設立したりする者もみられるなど、森林整備の人材育成に広く寄与している。

さらに、企業活動により排出される二酸化炭素を埋め合わせるため、森林経営活動等による吸収量をクレジットとして購入する取組も、間接的な森林（もり）づくり活動として行われている[*25]。

（イ）他分野の企業と林業との協働

SDGsでは、パートナーシップや協働による問題解決のアプローチを推奨しているが、自社の得意分野を活かして、林業分野の労働力不足や効率化等の課題解決に関わる企業も出てきている。

（他業種の技術・知見を活かした取組）

林業機械の開発や森林資源情報の把握の分野において、他業種の技術・知見が活用されつつある。

例えば、レーザ計測等による森林資源情報の把握については、測量関連企業やIT関連企業が技術開発を行っており、地上型のレーザ計測システムについても、ロボットやITの技術を持つ企業が開発し、実用化している。

また、林業機械メーカーであるイワフジ工業株式会社においても、AIの開発を行っている企業と協力して、架線集材作業を自動で行う機械など作業の安全性確保や効率化に資する機械の開発を進めている。

産学官が連携してプロジェクトを実施している例もあり、長野県の北信州森林組合では、信州大学、長野県、アジア航測株式会社等とともに、平成28（2016）年12月に産学官連携コンソーシアムを立ち上げ、情報通信技術（以下「ICT」という。）を活用したスマート林業の推進と普及に取り組んでいる。具体的には、森林所有者及び境界データが入ったGISを基に、航空レーザ計測、ドローン等のICT技術で取得した様々なデータを組み合わせ、収穫計画等の実務に応用している。このような取組の結果、採材計画の作成時間が従来の3分の1に短縮され、森林所有者への利益還元につながるなどの成果をあげている[*27]。

また、石川県は、平成26（2014）年2月にコマツと石川県森林組合連合会との3者協定を締結し、森林資源調査でのドローンの活用や、伐木造材時に丸太の材積等を自動計測するIoTハーベスタの活用等の検証を進めている。また、空中写真から作成した3D画像を境界の確認に用いることにより、確認作業にかかる日数の削減を目指している。

林野庁においても、令和元（2019）年度、林業人材とICTなど異分野の人材がチームを作って造林分野の課題解決のためのビジネスプランを競う課題解決型事業共創プログラム「Sustainable Forest Action」を実施した。このプログラムでは、参加チームが約2か月間、新たなビジネスモデルの検討を行った上で、発表会において優秀と認められたチームに対し、プロトタイプ開発や実証等の事業化へ向けた更なる活動を支援している[*28]。

（林業コンサルタント）

森林資源が充実し伐採量が増加する一方、高齢化により熟練の林業従事者が退職していく中で、経営を効率化し生産性を上げることは重要であり、自社の強みを活かし、この観点からコンサルティングのニーズを開拓している企業もある。

住友林業株式会社は、自ら手掛ける森林経営で培った経験とノウハウを活用し、市町村や民間企業に対して、ICTの導入支援や森林整備計画の作成、地域材のサプライチェーン構築等のコンサルティングを行っている。林業・木材産業に特化したコンサルタント企業も活動しており、例えば株式会社古川ちいきの総合研究所は、立地・規模・ブランドの視点で地域資源を分析し、市町村の林業を活かしたビジョンの策定、林業・木材産業に関わる企業（事業体）の経営力の向上、人材育成、採用・定着、商品開発、独自販路の開拓等の支援をしている。

（2）森林資源の利用に関わる取組

SDGsの目標12（持続可能な生産消費形態）に関連し、持続可能な材料として、木材を始めとした森林資源利用の取組の裾野も広がりつつある。

木材・紙は、天然由来であり、化石燃料由来のプラスチック等の代替材料としても用いられ、新たな素材の開発も進展している（目標9）。また、建築で用いられる場合は炭素の貯蔵や建築資材の製造及び加工時の二酸化炭素の排出削減により地球温暖化の防止にも貢献する（目標7、13）。

さらに、適切に管理された森林から産出された資源を使うことは、森林整備（目標15）及び地域活性化（目標11）にも貢献している。

（ア）建築物における木材利用の拡大

木造率が高い低層住宅に加えて、従来木材があまり利用されてこなかった低層非住宅建築物及び中高層建築物においても、近年、木造化・木質化及び木製家具の導入に取り組む事例がみられる。これらの事例においては、木材を単に一つの建築材料として捉えるのではなく、様々なSDGsに関わるような観点を持ちつつ木材の利用が進められている事例が多い。

（利用者にとって良好な空間づくりを重視した取組）

木材は、コンクリート等に比べて温かみがあり、暮らしやすさ、親しみやすさを感じる人も多く[*29]、商業施設や医療・福祉施設等に木材を取り入れる動きが高まっている。

株式会社コメダが展開する全国約850店のコメダ珈琲店では、木造店舗が多く、内外装も含め木材

事例 特－2　希少木材を持続的に利用するための、タンザニアでの森林保全活動

東アフリカを主要産地とする「アフリカン・ブラックウッド（通称グラナディラ）」という木は、高密度で硬く、音響的に優れた特性を持つ。このため、クラリネット、オーボエ等の木管楽器の材料として使用されてきたが、近年その資源量が減少しており、その生産の持続性が懸念されている。

ヤマハ株式会社は、この希少な木材を持続的に利用していくため、アフリカ東部のタンザニアで、FSC認証森林を管理運営している現地NGOと協力しながらアフリカン・ブラックウッドの資源量及び立地環境を調査し、楽器に適した良質材育成のための森林管理技術の開発等を行い、ノウハウを伝達している。さらに、地域社会が自発的に森林管理を行うことが重要と考え、木材調達及び植林事業により資源の有効活用及び保全を両立させ、現地住民の雇用創出・生計向上に寄与している。

このような活動により、アフリカン・ブラックウッドを中心とした森林の持続的管理体制の構築を図り、木管楽器の原料の安定的な調達を目指している。

（左）植林（中央）アフリカン・ブラックウッド（右）アフリカン・ブラックウッドでつくられたクラリネット
（写真提供：ヤマハ株式会社）

*25　詳しくは、第1章第2節(2)77ページを参照。

*27　林野庁（2019）平成30年度スマート林業構築普及展開事業事例集：3

*28　詳しくは、第1章第1節(4)の事例1－4（137ページ）を参照。

*29　関連する研究成果として、木材の手触りが他の無機質素材の手触りよりも癒しリラックス効果を示すことが明らかにされている。（国立研究開発法人森林研究・整備機構（2016）季刊森林総研42号：16-17.（【研究の森から】木材の生理的リラックス効果－香り・手触り・足触りから））

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

（林業コンサルタント）

森林資源が充実し伐採量が増加する一方、高齢化により熟練の林業従事者が退職していく中で、経営を効率化し生産性を上げることは重要であり、自社の強みを活かし、この観点からコンサルティングのニーズを開拓している企業もある。

住友林業株式会社は、自ら手掛ける森林経営で培った経験とノウハウを活用し、市町村や民間企業に対して、ICTの導入支援や森林整備計画の作成、地域材のサプライチェーン構築等のコンサルティングを行っている。林業・木材産業に特化したコンサルタント企業も活動しており、例えば株式会社古川ちいきの総合研究所は、立地・規模・ブランドの視点で地域資源を分析し、市町村の林業を活かしたビジョンの策定、林業・木材産業に関わる企業（事業体）の経営力の向上、人材育成、採用・定着、商品開発、独自販路の開拓等の支援をしている。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

3．全国各地での支援実績

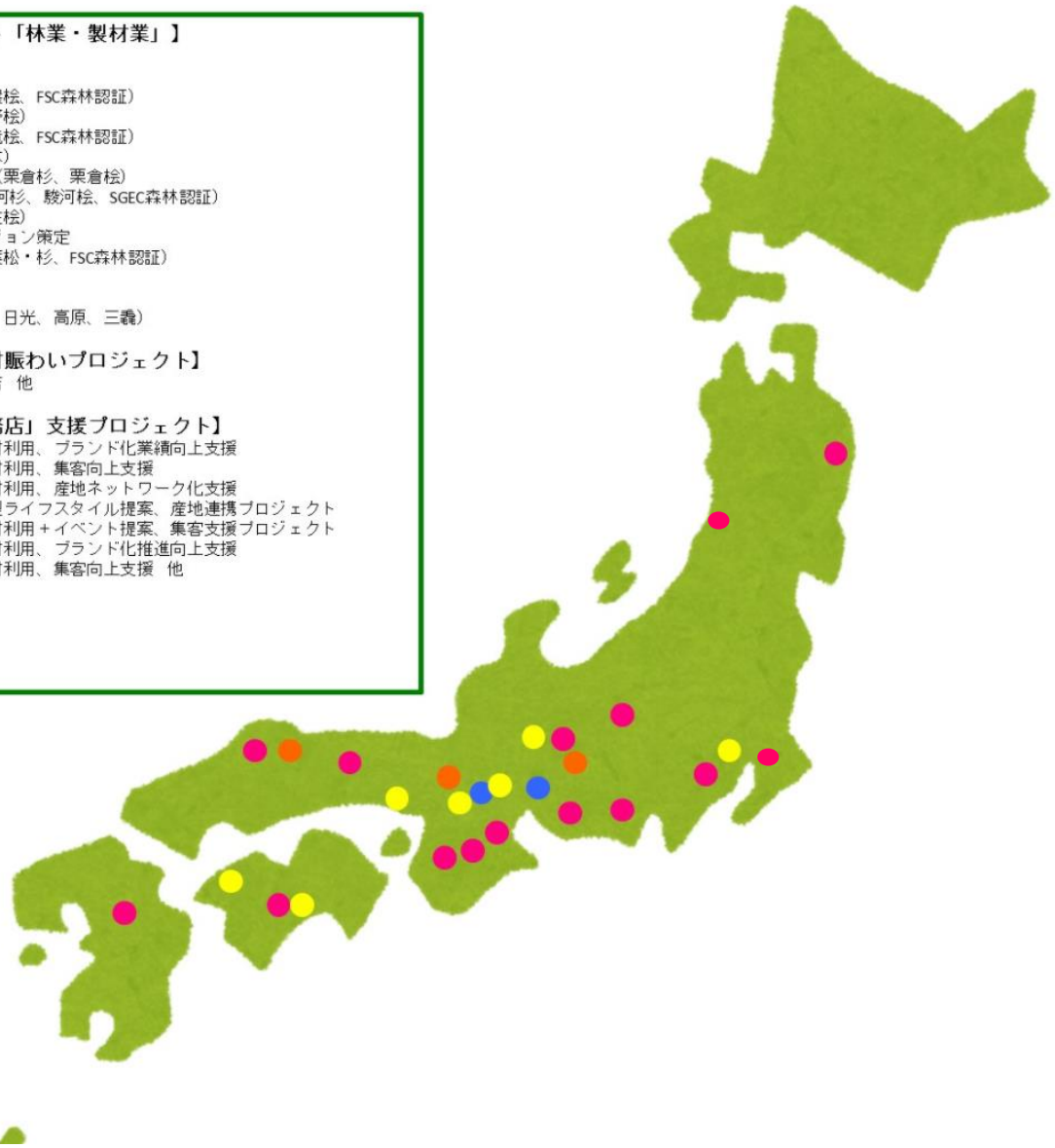
株式会社古川ちいき総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

【「産地」プロジェクト「林業・製材業」】
- 島根県：石見出雲（地松）
- 三重県：伊賀上野（国産桧）
- 岐阜県：東濃（東濃杉、東濃桧、FSC森林認証）
- 奈良県：吉野（吉野杉、吉野桧）
- 静岡県：天竜（天竜杉、天竜桧、FSC森林認証）
- 和歌山県：高野山（高野霊木）
- 岡山県：西粟倉ニシアワー（栗倉杉、栗倉桧）
- 静岡県：静岡/富士山嶺（駿河杉、駿河桧、SGEC森林認証）
- 高知県：嶺北（土佐杉、土佐桧）
- 神奈川県：相模原市森林ビジョン策定
- 岩手県：岩泉（広葉樹・落葉松・杉、FSC森林認証）
- 長野県：信州（信州落葉松）
- 大分県：日田市（日田杉）
- 栃木県：とちぎの木（八溝、日光、高原、三毳）

【「木材流通店」国産材賑わいプロジェクト】
- 近畿圏、東海圏：木材流通店　他

【国産材利用「地域工務店」支援プロジェクト】
- 滋賀県：地域工務店　地域材利用、ブランド化業績向上支援
- 愛媛県：地域工務店　地域材利用、集客向上支援
- 東京都：地域工務店　国産材利用、産地ネットワーク化支援
- 兵庫県：地域工務店　郊外型ライフスタイル提案、産地連携プロジェクト
- 高知県：地域工務店　地域材利用＋イベント提案、集客支援プロジェクト
- 岐阜県：地域工務店　地域材利用、ブランド化推進向上支援
- 滋賀県：地域工務店　地域材利用、集客向上支援　他

【地域再生】
- 京都府：北山
- 岐阜県：美濃加茂
- 島根県：奥出雲　他



Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

企業
実績
林業・製材業・流通業・加工業（建築業）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

企業実績

株式会社古川ちいきの総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

林業	女性社員 入社・登用 テレビ出演	毎年入社 希望殺到 毎年5名以上 問合わせ	社員の独立 ３名輩出	８年で 社員 4倍増！！	副社長3名 & 事業継承
製材	業績 1.5倍 地域信頼up	全国からの 注文増加 販路8割 新規へ	業界平均2倍 誇るべく 自己 資本比率	ホールディ ングス化 林業部門 法人創設	ゼネコン等 新規開拓 都内著名 物件へ納材
流通 工務店	3年で 業績 3億→7億へ	新規顧客 工務店 倍増	コミュニティ ビジネス (地域マルシェ） で 地域ファン 増加中	家業 グループ 企業連携 M&A	地域商社 子会社 設立 （雇用20名）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

行政
森林ビジョン
森林環境税・森林経営管理制度

“使い方”より“在り方”

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

浜松市・相模原市・奈良県川上村・岡山県西粟倉村・兵庫県佐用町・徳島県三好市・高知県本山町

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業は
課題解決？

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業は課題解決ではない。
林業に“たりない”のは、
この２つ。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

ヴィジョン と マーケット

妄想・理想・構想
↓
立地・規模・暖簾
↓
過去・現在・未来
↓
川上～川下
↓
“位置”

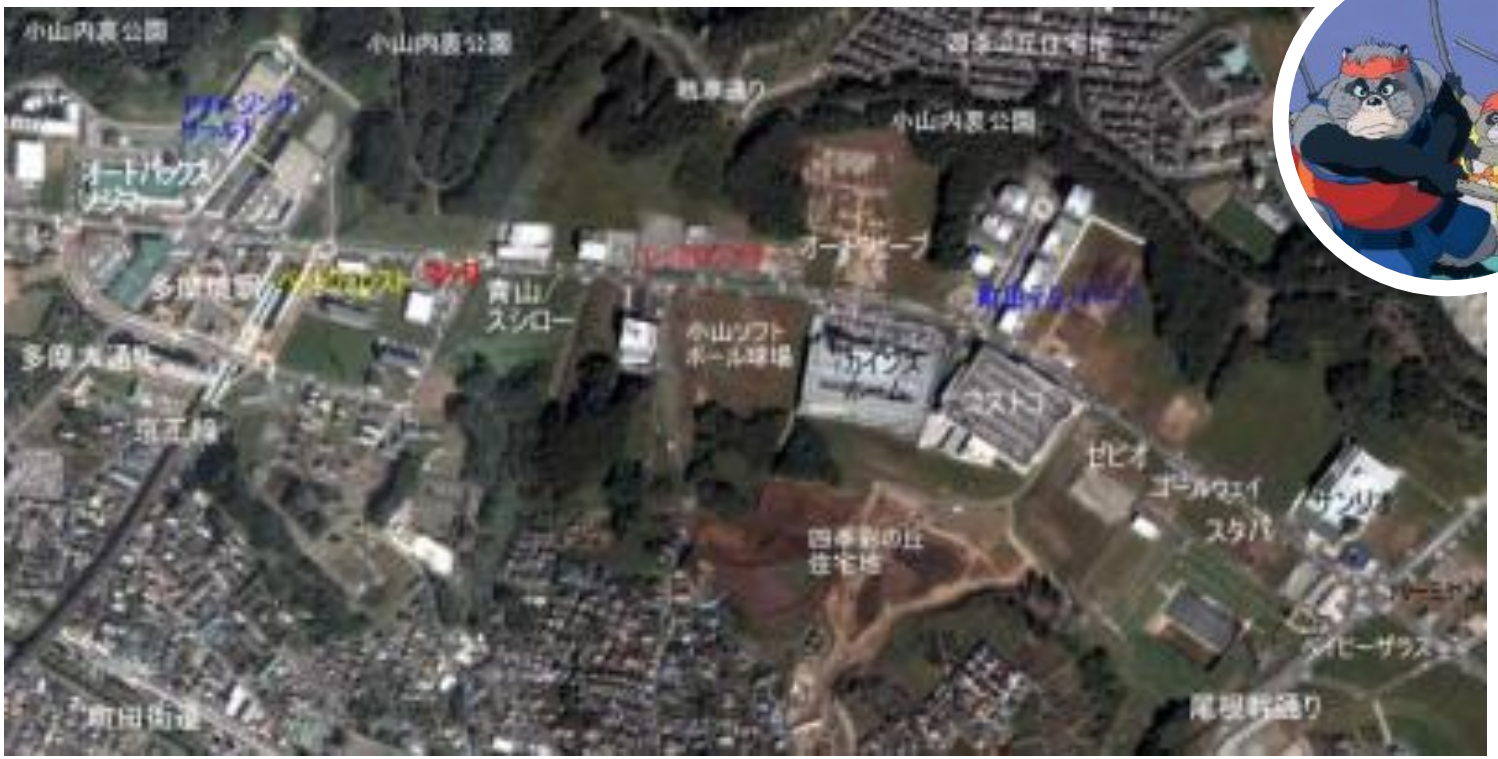
顧客形成
↓
森林・木材
“そこに愛はあるのか”
↓
3つの対象
顧客・人材・投資

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

地域活性化
その原点

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

町田市小山町（1980年（4歳～））



- 1980年代、子供の遊び「ムシ採り／ザリガニ／秘密基地」
- 1990年代、開発により近所の森林が伐採により
  大型店舗、マンションに土地利用が変革。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

原体験→源体験

地域づくりインターン
（旧国土庁：現　国土交通省）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

奈良県川上村（2000年 24歳大学院生）

国土庁
若者の地方体験
交流支援事業

第一期生
奈良県川上村へ

20の募集市町村
のうち1つを、
たまたま選んだ。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

町田市と川上村

東京都町田市（面積71.8 km²）	
昭和55年	平成27年
32万人	43.23万人

激増

奈良県川上村（面積269.3 km²）	
昭和55年	平成29年
5,000人	1498人

激減

都市と田舎の入れ替え戦

↓

交流人口

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

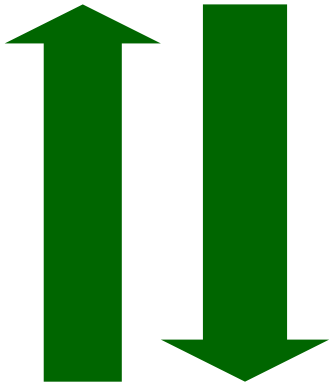
ビジョンの前に
価値観

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

価値観をつくるもの

株式会社古川ちいき総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

- 情熱＝（**好き**）×（**憤り**）
  - 長期的動機
  - 短期的動機



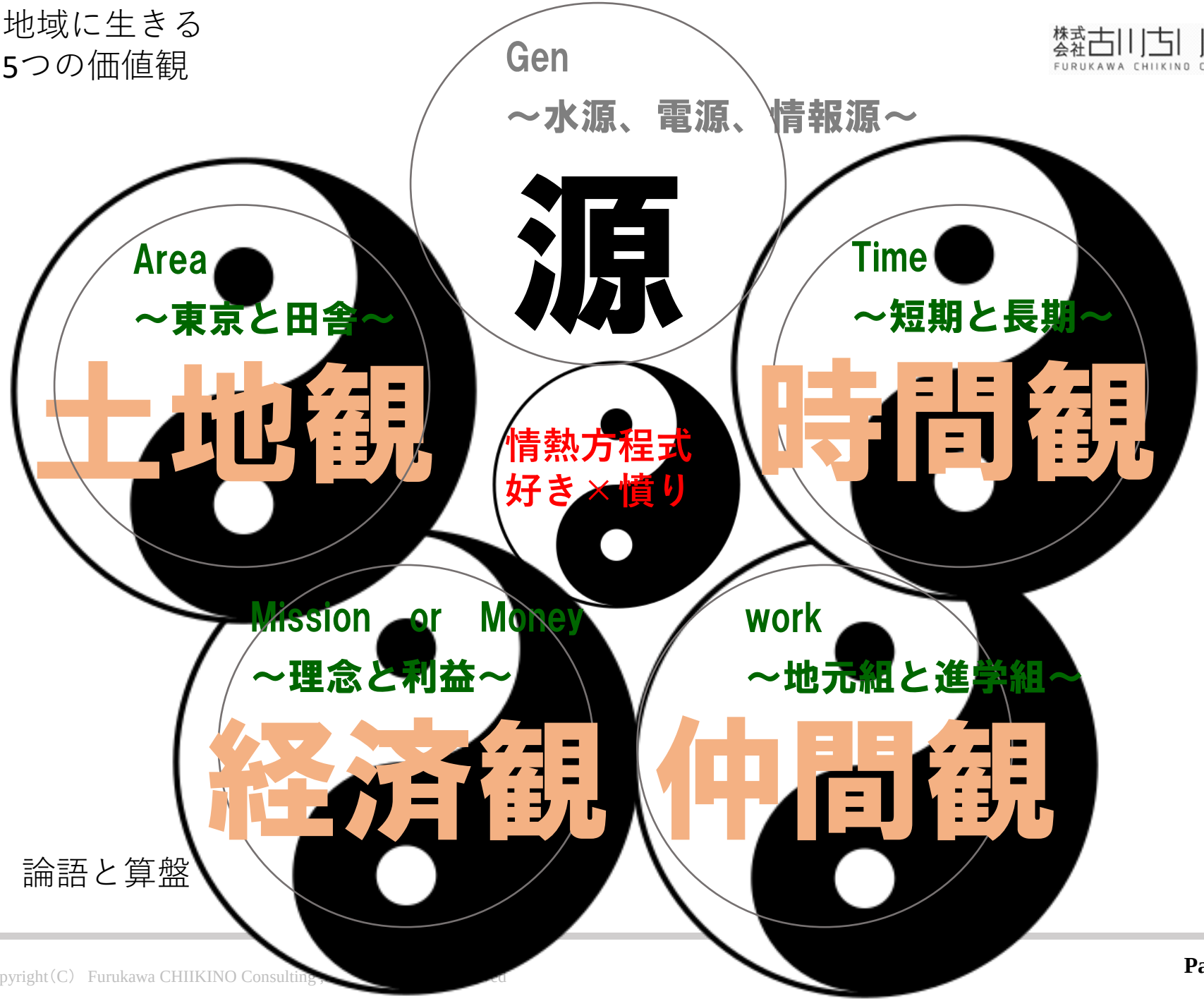
【 源**体験** 】

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

陰陽とは、中国の思想に端を発し、森羅万象、宇宙のありとあらゆる事物をさまざまな観点から陰と陽の二つのカテゴリに分類する思想。陰と陽とは互いに対立する属性を持った二つの気であり、万物の生成消滅と言った変化はこの二気によって起こるとされる 。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

地域に生きる
5つの価値観



論語と算盤

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting Inc. All rights reserved

不二

対立していて二元的に見える事柄も、絶対的な立場から見ると対立がなく一つのもの

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

２つの背景

１．日本の林業の概要

２.多様な森林

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

1
日本林業の概要

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

1．日本林業の概況

・1500年代　　室町時代　日本で初の植林の記録（奈良県川上村）
・1600年代　　江戸時代より各地で植林が始まる老舗林業地域（資本家の存在）
・1800年代後半　　明治時代、中興の祖（植林王＆造林王）の存在、
（吉野林業：土倉庄三郎、天竜林業：金原明善など）
↓　　全国へ吉野式林業
庄三郎次男龍治郎が台湾で植林事業

・1945年以前（戦前）は、薪炭利用で、伐採が増え、禿山へ。
・1950年代（戦後）、拡大造成林（人工林施業）

↓儲かっていた林業（実は、明治以前の植林と広葉樹のおかげ、経営努力は、ほぼ皆無。）
1981年（昭和55年）戦後ピークで１兆円（林業生産）
↓

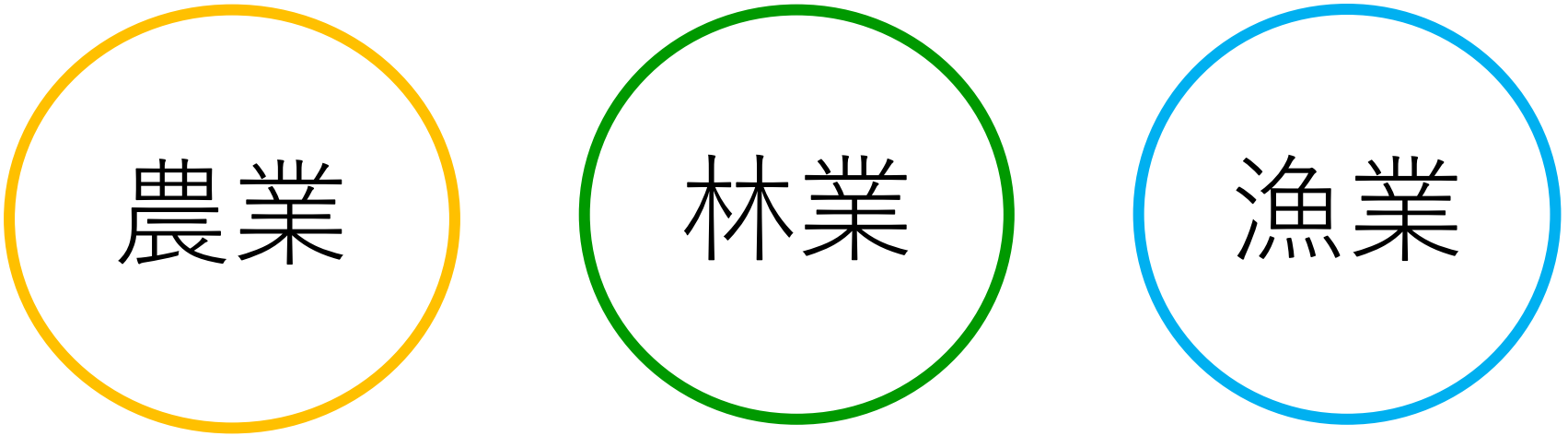
・2009年（平成21年）　　林業再生プラン
～保全から利用へ。コンクリートから木の社会へ～
3つの基本理念
１）森林の多面的機能の発揮
２）林業・木材産業の地域資源創造型産業への再生
３）木材利用エネルギー利用拡大による森林・林業の低炭素社会への貢献

↓
（国の施策だけではない自立する林業、6次産業化＆地方創生、地域デザインと経営強化へ）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

森林・林業の産業規模

- 林業の市場規模



Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

産出額

林業
4,524億円

木材生産　2,665億円

栽培きのこ類2,092億円、薪炭生産35.4億円、林野副産物採取46.8億円

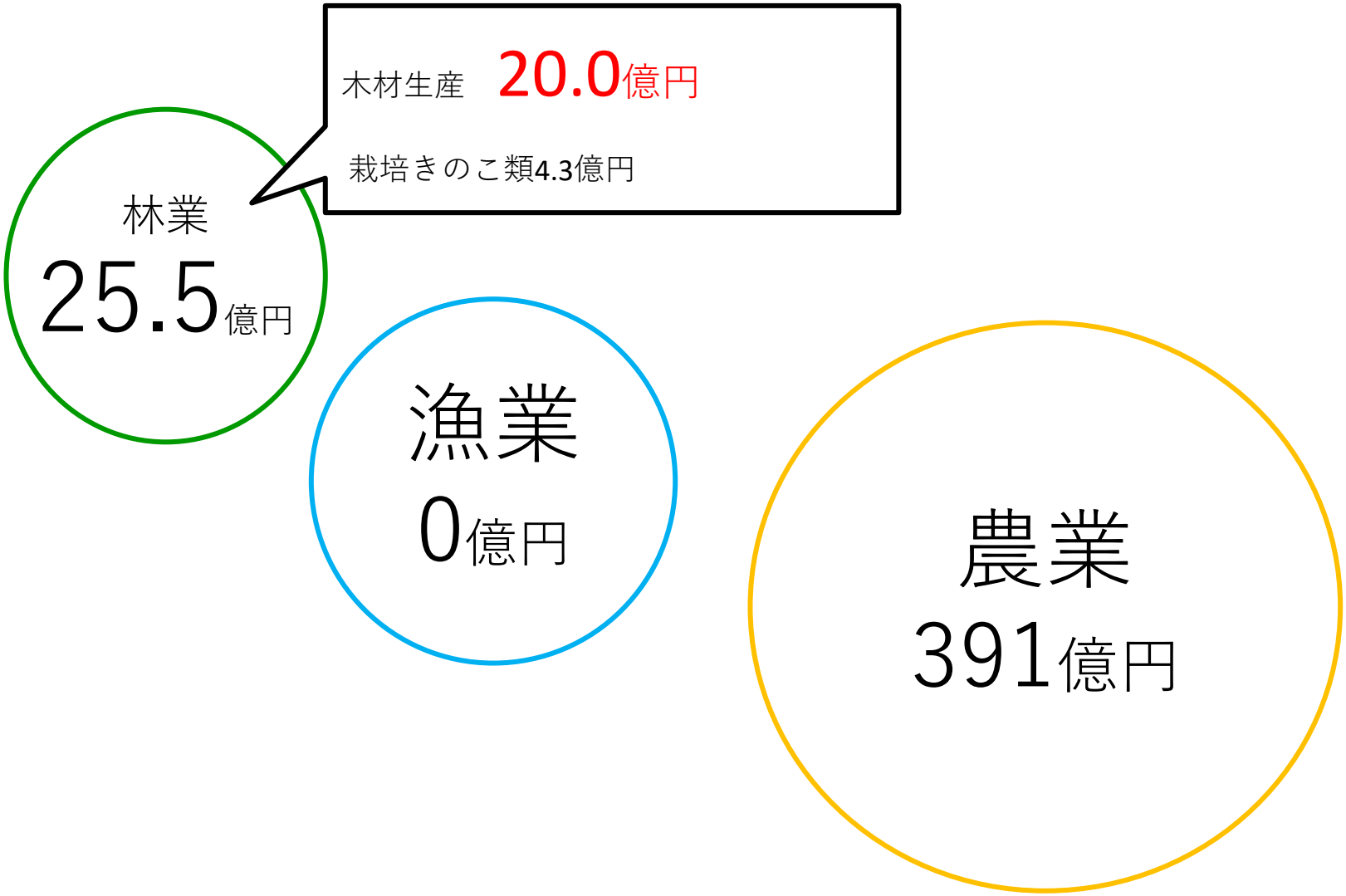
漁業
7,360億円

農業
8兆9,370億円

「農林水産省 令和３年林業産出額」、「農林水産省 令和３年漁業産出額」、「農林水産省 令和３年生産農業所得統計漁業産出額」より株式会社古川ちいきの総合研究所が作成

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

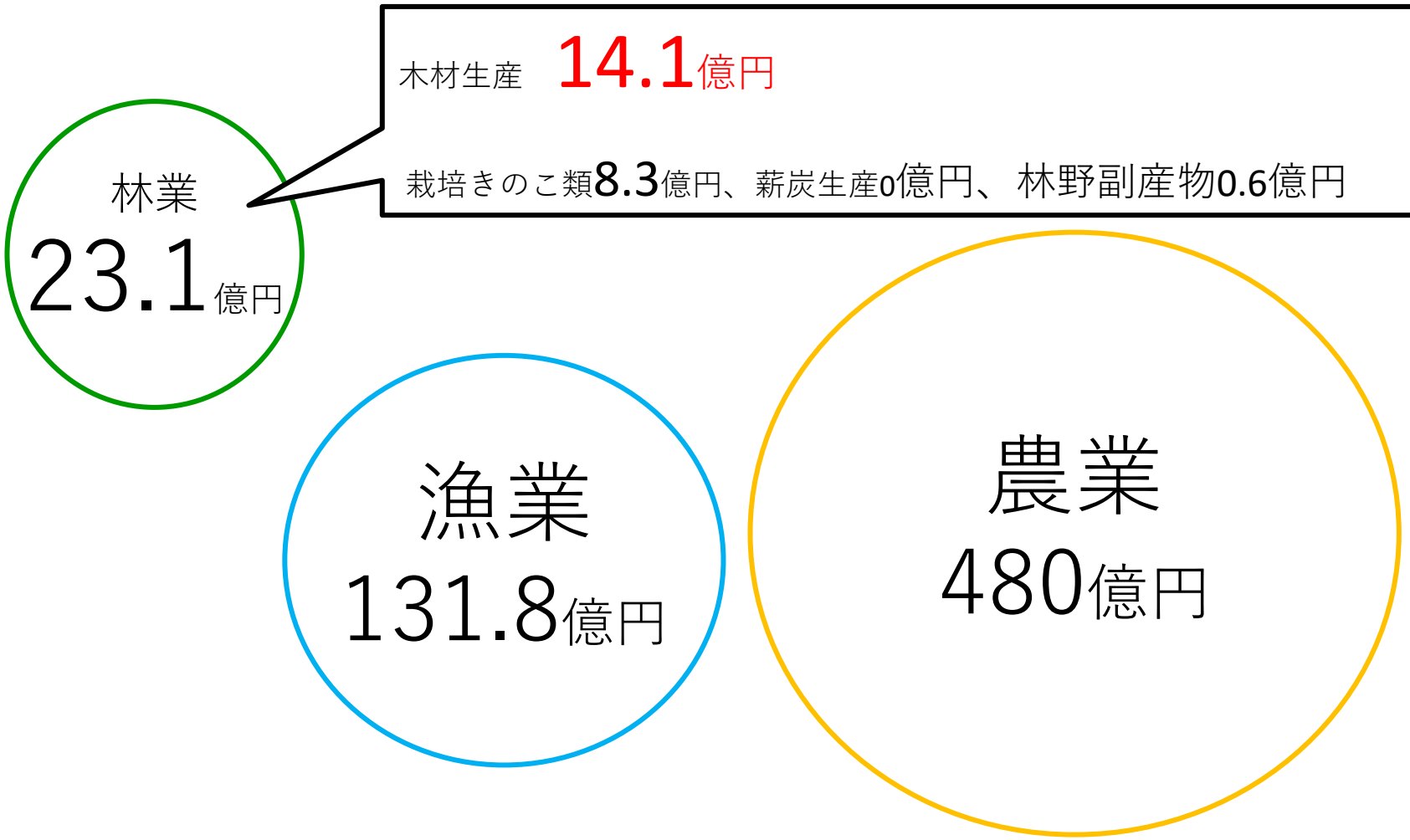
産出額　（奈良県）



「農林水産省 令和４年漁業産出額」、「農林水産省 令和３年生産農業所得統計漁業産出額」より株式会社古川ちいきの総合研究所が作成

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　　All Rights Reserved

産出額　（石川県）



「農林水産省 令和４年林業産出額」、「農林水産省 令和３年漁業産出額」、「農林水産省 令和３年生産農業所得統計漁業産出額」より株式会社古川ちいきの総合研究所が作成

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　　All Rights Reserved

産出額　（富山県）

林業
40.5億円

木材生産　8.0億円

栽培きのこ類32.0億円、薪炭生産0.2億円、林野副産物採取0.2億円

漁業
121億円

農業
545億円

「農林水産省 令和４年林業産出額」、「農林水産省 令和３年漁業産出額」、「農林水産省 令和３年生産農業所得統計漁業産出額」より株式会社古川ちいきの総合研究所が作成

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

朝日新聞デジタル ＞ 記事

木材産出額、都道府県別で初の日本一　宮崎県

大野博　2023年2月21日 10時15分

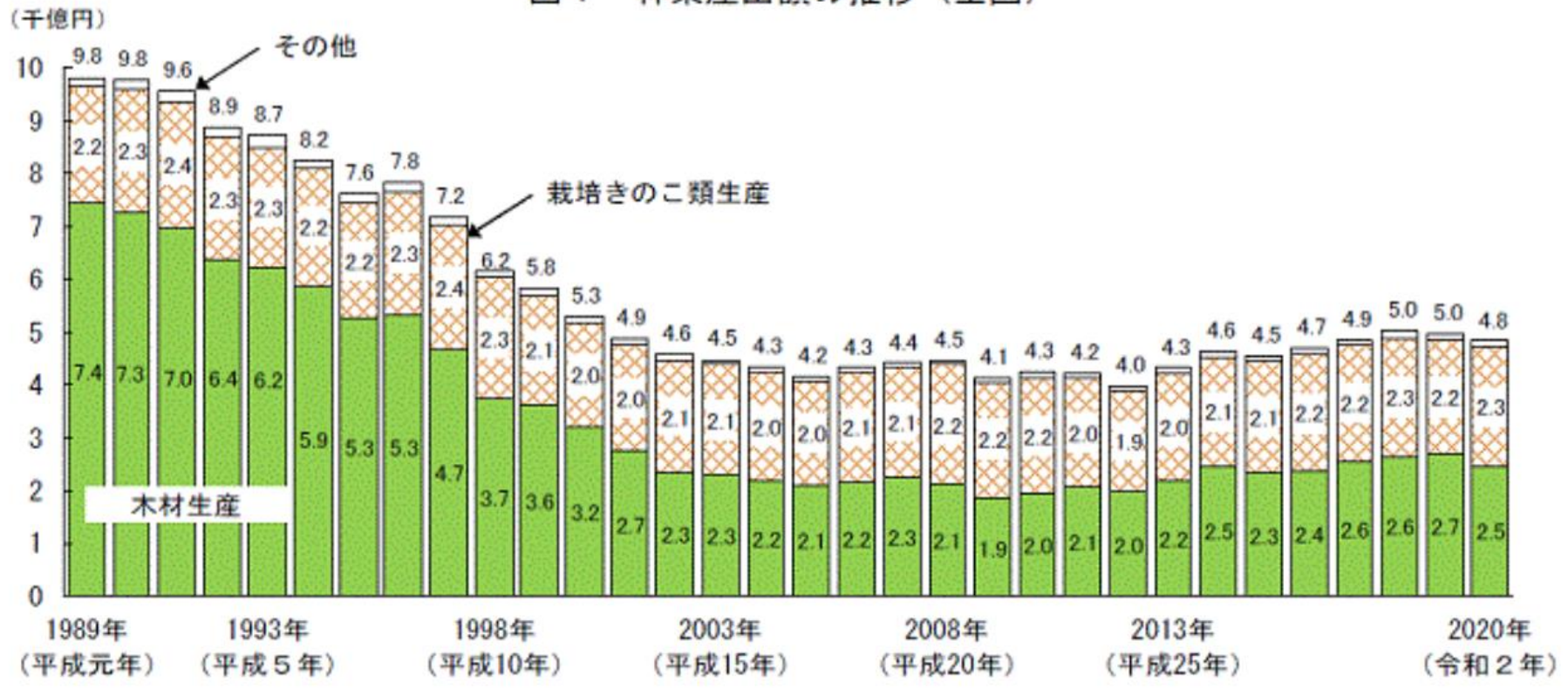
伐採したスギを運び出す作業を機械化する実証事業が始まった＝2023年2月20日午前11時15分、宮崎県美郷町南郷、大野博撮影

宮崎県の木材の産出額が初めて全国1位になった。農林水産省が17日に発表した2021年分の林業産出額の統計のうち、木材生産部門の産出額は321・7億円で前年より63%増え、前年1位だった北海道を上回った。新型コロナウイルスの影響による世界的な木材市況の混乱（ウッドショック）により、主力のスギ材の価格が大幅に値上がりしたことが主な要因という。

引用：https://www.asahi.com/articles/ASR2N6X86R2NTNAB00L.html

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

図１　林業産出額の推移（全国）

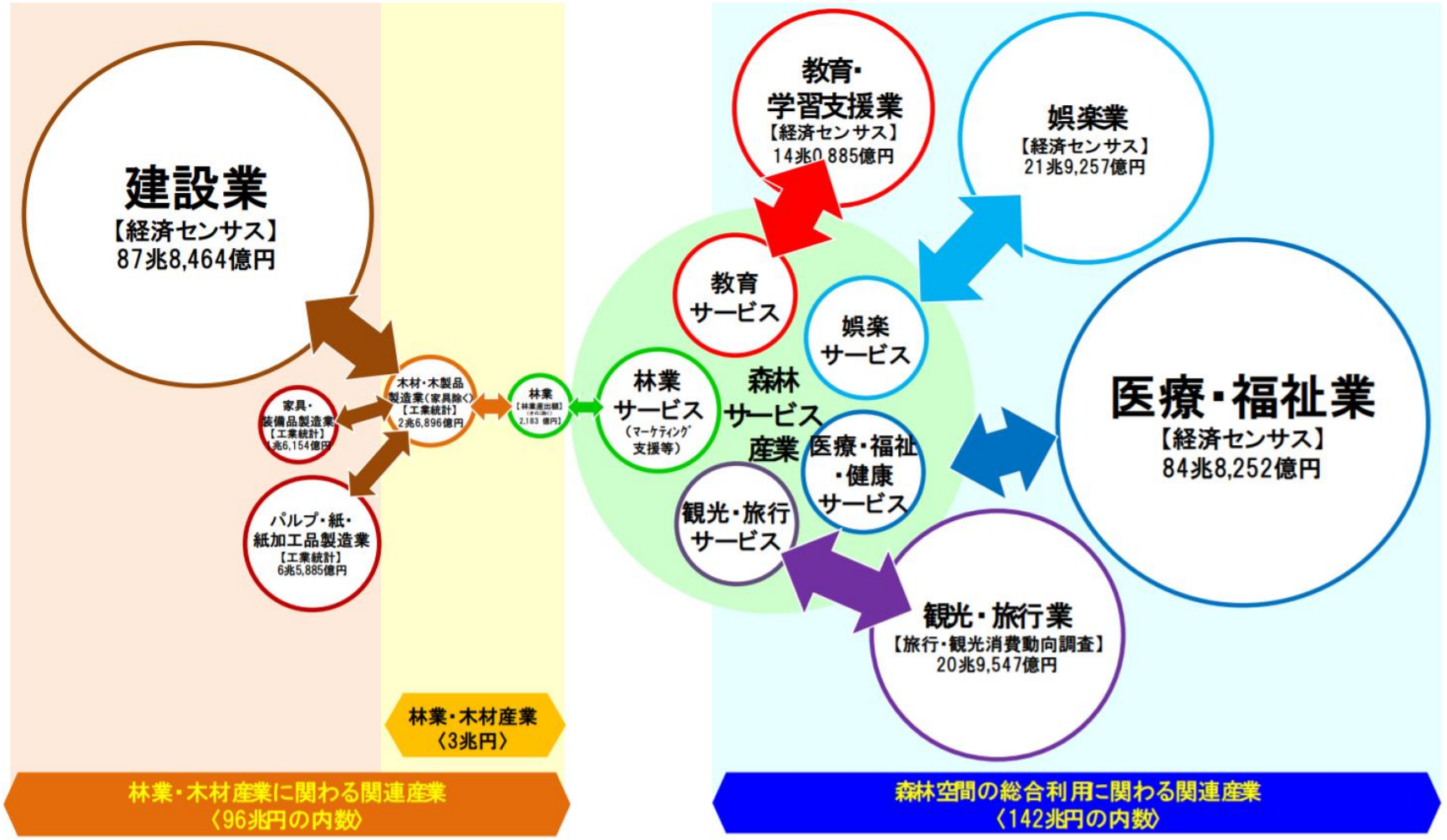


⇒木材生産業の生産額（市場規模）は、
約20年間、2300億円～2600億円から変化がない。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

新たな背景

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved



図表3－1　森林・林業を取り巻く関連産業の状況

森林サービス産業検討委員会　報告書

http://www.green.or.jp/cms/wp-content/uploads/forestserviceindustry_kentoukaireport.pdf

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

2
多様な森林

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

ブナ林（福知山市）

吉野美林　樹齢300年吉野杉（奈良県川上村）日本三大人工美林

天竜美林 樹齢70年天竜杉/天竜檜（浜松市）日本三大人工美林

信州松本　里山林広葉樹（長野県松本市）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

葛が生い茂る、竹林が無造作に、

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

脱炭素
SDGsよりも、
あなたの森林は？

我が国の森林の循環利用とSDGsとの関係

○ 森林そのものが様々なSDGsに貢献。さらに森林資源・森林空間の利用を通じ、様々なSDGsに貢献。
○ これらの利用は、林業・木材産業を通じ、森林の整備・保全に還元されるという大きな循環につながっている。

注１：アイコンの下の文言は、期待される主な効果等を記載したものであり、各ゴールの解説ではない。
２：このほか、ゴール１は森林に依存する人々の極度の貧困の撲滅、ゴール10は森林を利用する権利の保障、ゴール16は持続可能な森林経営を実施するためのガバナンスの枠組みの促進等に関連する。ここに記載していない効果も含め、更にSDGsへの寄与が広がることが期待される。

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

林業はどうあるべきか、
ではなく、
どんな林業をしたいのか

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

森林はどうあるべきか、
ではなく、
どんな森林にしたいのか

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業の価値観

ロマン

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

1年
10年
100年
1000年

時間軸の林業の価値観（ロマン）

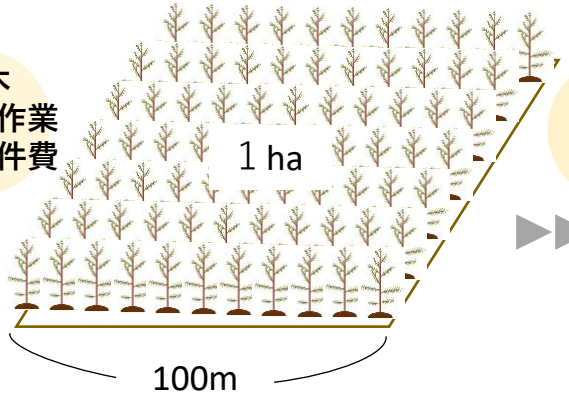
Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

株式会社古川知の総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.

0年

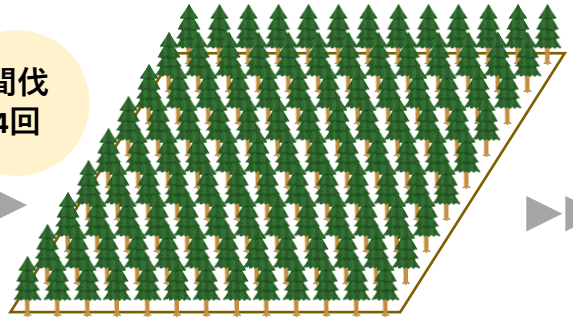
苗木
地拵え作業
植林人件費



10,000本（100%）

間伐
4回

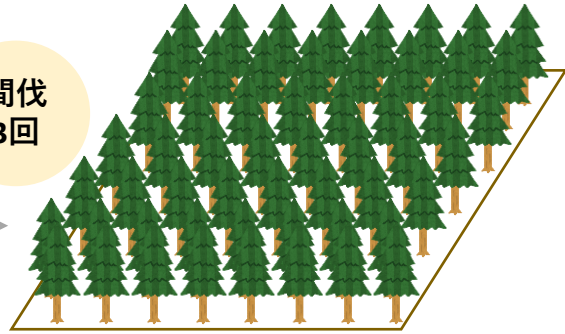
20年



3,500本
（35%）

間伐
3回

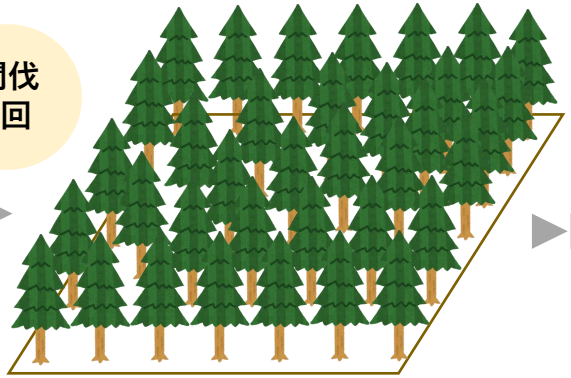
40年



1,350本
（15%）

60年

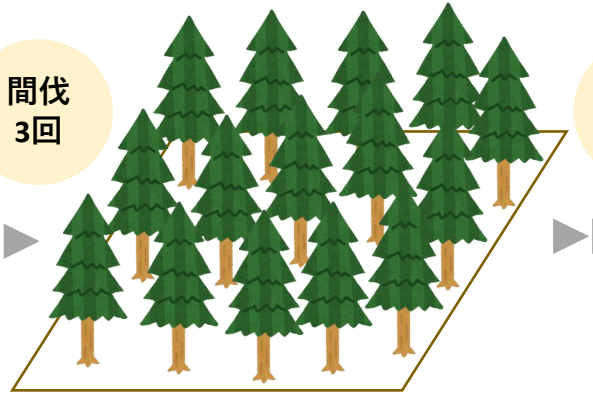
間伐
2回



850本
（9%）

100年

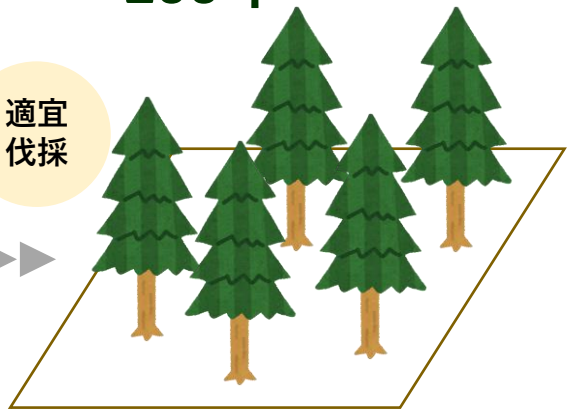
間伐
3回



470本
（5%）

200年

適宜
伐採



植林数の２％以下！
（数十本）

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

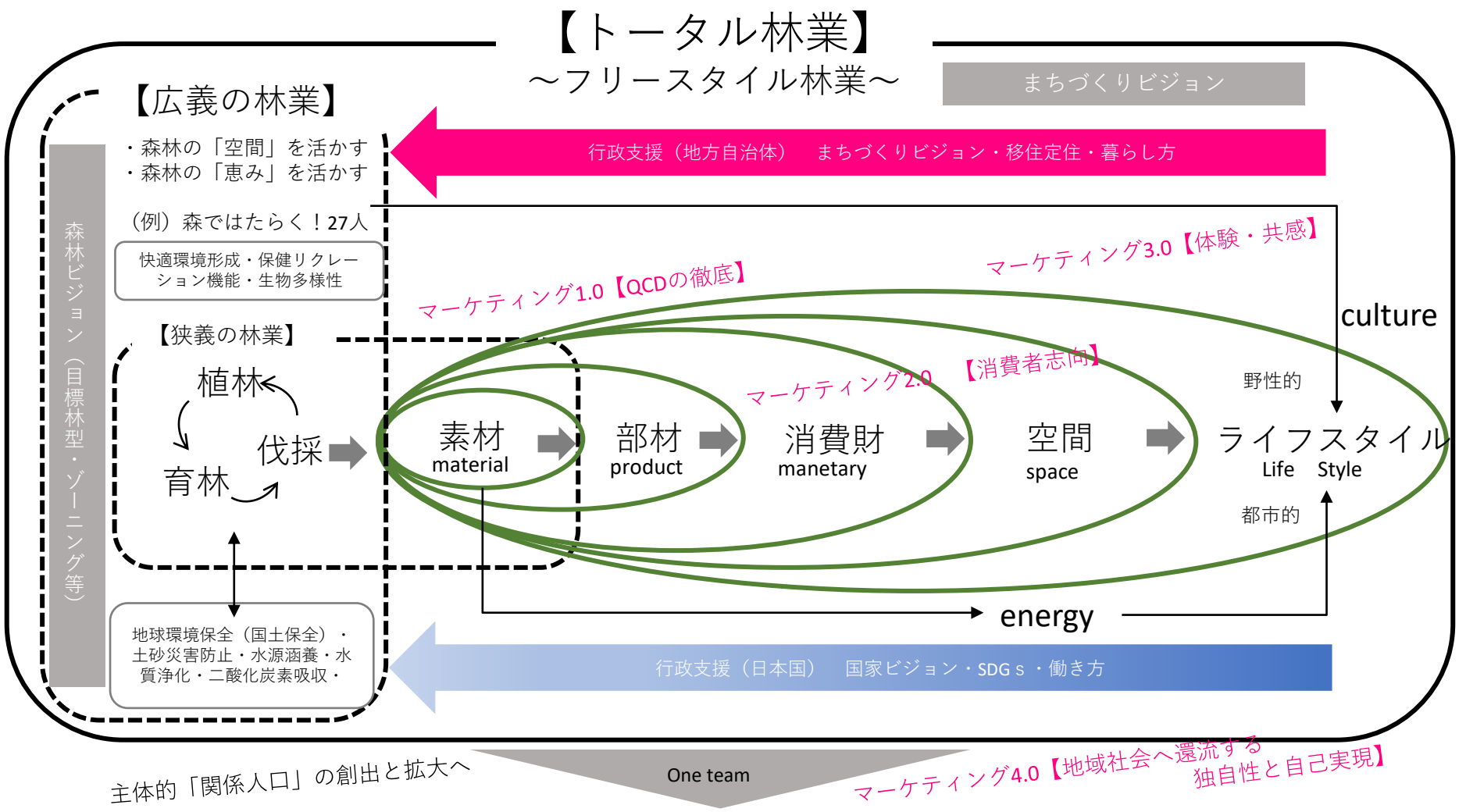
Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

事例

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業まちづくり構想相関図　～Japanese　Sustainability at Local area with forest ~

株式会社古川ちいきの総合研究所
FURUKAWA CHIIKINO CONSULTING INC.



オーナー／フロント／プロプレーヤー／アマチュア／アルバイト／ボランティア／スポンサー／アドバイザリーボード
出資・所有　管理・執行　職人・技術者・営業　趣味・市民　短期就業　奉仕　寄付（広告主）　経営支援・学術支援

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

新大阪

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

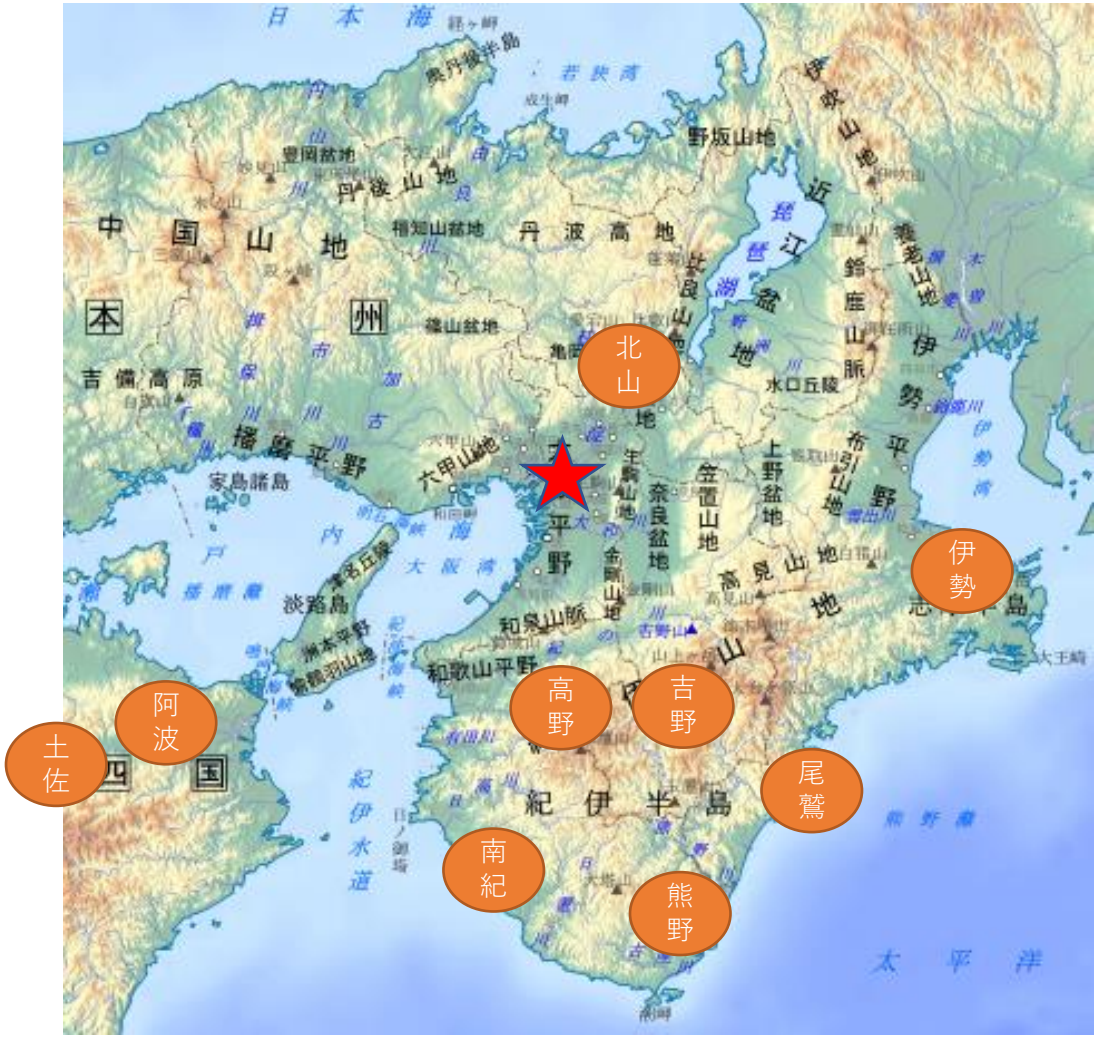
2013年　ジャパンホームショー
クライアント12社（地域）で合同出展
いつか常設へ。

スギトーク

都市と森林をつなぐ、その可能性

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業と大阪の可能性



Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

お酒と森と木のギャラリー

銘酒と銘木が集まる憩いの場

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

峠

To gate

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

JIPA
Japan Federation of Interior Planner's Association

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

第八回インテリアプランニングアワード2023審査結果

最優秀賞

バスターミナル東京八重洲

中山 佳子

住商インテリアインターナショナル
ORGATEC TOKYO 2022 展示ブース

塩田 雅彦

五島リトリートray

金子 由里子

優秀賞

リッチモンドホテルプレミア
京都四条

黒籔 雄貴

竹中セントラルビル サウス

奥谷 将之

Plus Kombucha

石本 輝旭

雪ニセコ　客室

滝田 智美

GEEKS AKIHABARA

鈴木 真弥

Panasonic XC　KADOMA

野口 伸

特別奨励賞

ちいきのBAR軒
～cafe,gallery,shop,office～

古川 大輔

入 選

薩摩珈琲焙煎所

亀井 翔太

大阪梅田ツインタワーズ・サウス

鈴木 量博

CROSS Life HAKATA TENJIN

片山 賢

東京ミッドタウン八重洲

田中 裕大

3層吹抜けの「共創空間」をもつ研究所

齋藤 佑樹

森を育む丘の家

木藤美和子

ダイワハウス工業 プレミスト京都
四条烏丸 パブリックエリア

今井 慎二

明治生命館・静嘉堂文庫美術館

大内 靖志

ネットワンシステムズ netone valley

重山 浩太

祝儺のトライアングル

山中 隆寛

Brick8

田村 直樹

アパートメントベイ横浜

金崎 由女

横浜ベイシェラトンホテル＆タワーズ
日本料理『木の花』Ko-No-Hana

黒田 舞

プラウドタワー小岩ファースト

石津 麻衣

KANEKA Wellness Center

平井 浩之

第一生命日比谷ファースト
貫通通路・ワーカーズゲート

尾花 さき

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

ちいきのBAR峠 ～cafe,gallery,shop,office～

賞	特別奨励賞
タイトル	ちいきのBAR峠 ～cafe,gallery,shop,office～
所属会社	株式会社古川ちいきの総合研究所
応募者名	古川 大輔
設　計	伊藤立平建築設計事務所
所在地	大阪府

応募画像

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

Copyright(C) Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

審査委員

花澤裕二（日経デザイン編集長）

インテリアプランニングアワードの審査に参加させていただくのは2度目です。応募作品は前回同様、実に多様であり、かつ、どの作品にも評価すべき長所があり、審査は難しいです。最優秀賞に選ばれた3作品を見ても、それぞれ公共交通施設、期間限定の展示ブース、ラグジュアリーホテルと、ジャンルが大きく異なります。逆にいえば、インテリアプランニングが幅広い領域で必要とされ、力を発揮し得るということでもあります。

前回の審査総評では「美と利と知」の融合という話をしましたが、その中でも特に、これからのインテリアプランニングに求められているのは「知」の部分。社会の変化を的確に捉え、課題に対応し、一歩先を見据えた提案を盛り込むことだと思います。もちろん美と利も欠かせません。　社会を変えていくイノベーションの種は実は身近なところにあったりします。大きな社会課題の解決も、まずは小さな一歩から。つまり作品の規模の大小は関係ありません。小さくてもキラリと光る、そんな作品がもっと増えるといいと思います。

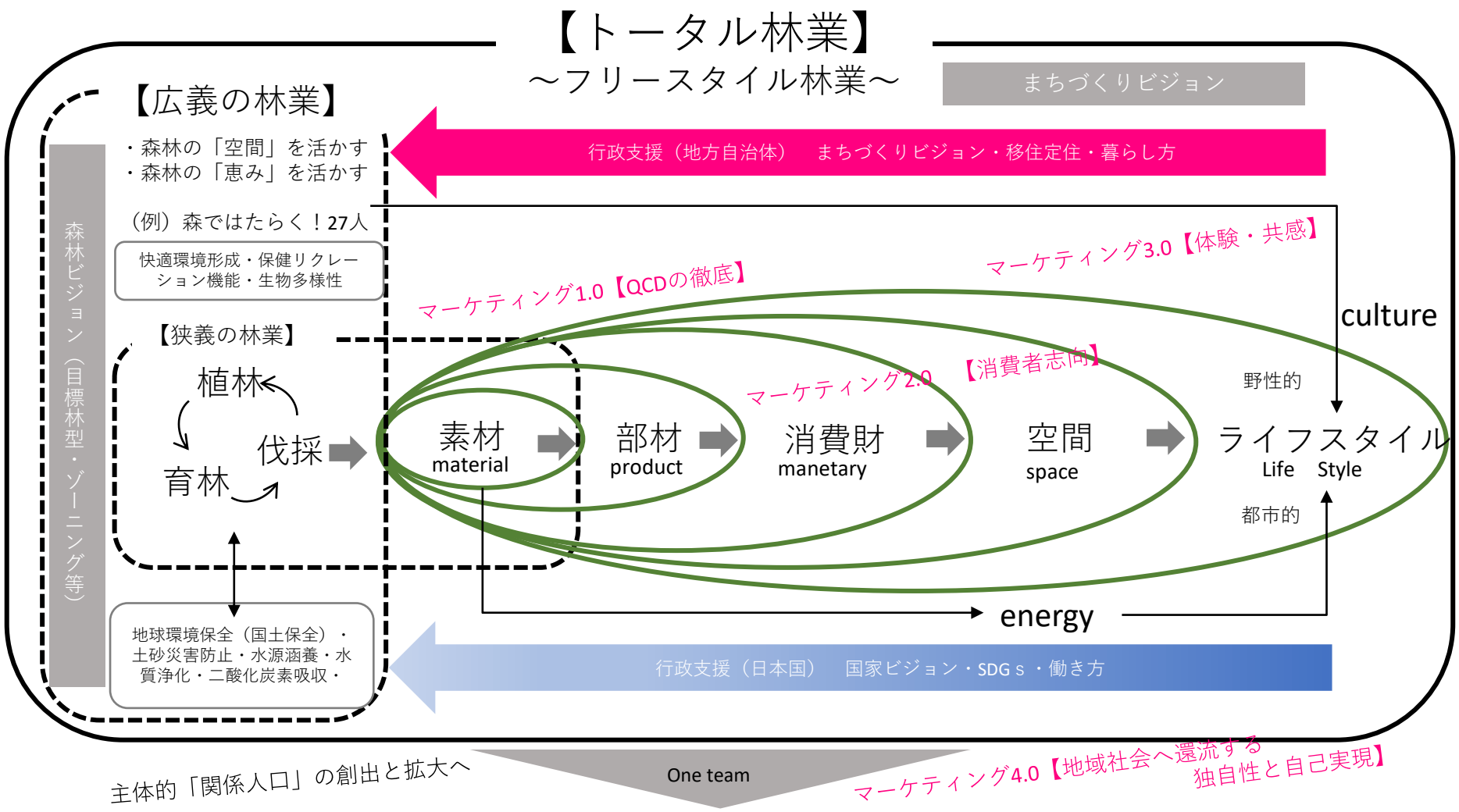
特別奨励賞は、これからのインテリアプランニングの可能性を広げるような視点や取り組みを評価したいという意図で新設しました。この作品は林業という分野において「持続可能性」「地方と都市のつながり」などのテーマに向き合い、重要な視点を提供してくれています。

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

まとめ

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

林業まちづくり構想相関図　～Japanese　Sustainability at Local area with forest ~



オーナー／フロント／プロプレーヤー／アマチュア／アルバイト／ボランティア／スポンサー／アドバイザリーボード
出資・所有　管理・執行　職人・技術者・営業　趣味・市民　短期就業　奉仕　寄付（広告主）　経営支援・学術支援

Copyright(C)　Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

経営実践研究会

国産材ビジネススクール　令和6年度第1回　2024.5.11

他地域の熱い仲間と学ぶ林材経営の秘策!!

大阪 経営実践研究会

国産材ビジネススクール

“手取り2倍”になるための、地方で林業・製材業にかかわる“企業＆経営者”になるには！？

～最近の生物多様性と、若手林業ベンチャーの最新情報を添えて～

動画

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc　All Rights Reserved

ヴィジョン と マーケット

トータル林業まちづくり構想

古川 大輔
Facebook申請！

ご清聴ありがとうございました。

Copyright（C） Furukawa CHIIKINO Consulting ,Inc All Rights Reserved